

明石商 センバツへ

4季連続
甲子園出場

昨秋の兵庫県大会準決勝で神戸国際大付を下して近畿大会出場を決め、喜ぶ明石商ナイン。2019年10月、明石トーカロ球場

部長 浦井 佑介
監督 狭間 善徳
投手 中森 俊介②(篠山・東野)
一 中野 憂翔②(生野)
二 植本 拓哉②(広陵)
三 宮城 光伸②(大阪・摂津)
遊 富士川 宗汰②(御津)
左 井上 隼斗②(大阪・鳳)
中 河野 佑哉②(五色)
右 来田 涼斗②(神戸・長坂)
◎ 福井 雄太②(加古川・中部)
控 西村 元輝①(三原)
井崎 太玖翔②(大阪・豊津)
川上 桂慎②(大久保)
名村 康太郎②(揖保川)
嶋谷 蒼②(大の池)
根木 郁光②(野々池)
松下 裕人②(加古川・中部)
福本 綺羅①(姫路・高丘)
金沢 良①(姫路・灘)
山本 大誠②(井吹台)
山口 瑛史②(加古川)

昨秋近畿大会の登録メンバー

(注)丸中数字は学年、◎は主将かつこ内は出身中学

第92回選抜高校野球大会(3月19日から13日間・甲子園球場)の出場32校を決める選考委員会が24日、大阪市内で開かれ、近畿地区一般枠で明石商が選出され、2年連続3度目の出場が決まった。甲子園出場は一昨年夏から4季連続。

明石商は昨秋の兵庫県大会で準優勝し、近畿大会では8強入り。最速151キロを誇るエース中森俊介投手と俊足強打の来田涼斗主将を軸に、近畿大会1回戦では東山(京都)に8-3で快勝し、準々決勝は大阪桐蔭と3-4の接戦を演じた。

組み合わせ抽選会は3月13日、大阪市内で行われる。